

# 浄土真宗本願寺派 西光寺寺報

「お聴聞のススメ」  
ちようもん

## 6月10日と25日は お寺に行こう！

向暑の候 門信徒のみなさまには、日頃よりお念仏ご相続のことと大慶に存じ上げます。今年も永代経の季節がやってまいりました。さらに！なんと今年は伝道院住職課程の布教実習の会所に西光寺が選ばれました。6月はお寺に来てお聴聞三昧（ざんまい）ですよ！みなさん！蓮如上人も

「ただ仏法は聴聞にきはまることなり」

とおっしゃっています。日頃お寺にお参りする機会がないみなさまも、年忌法要のときくらいしか仏法にふれるチャンスのないみなさまも、ぜひ一度お寺の法座にお参りください。家でテレビを見ているだけでは出（で）あ（あ）うことのできないものもありますよ。

悲しいことですが、日本では毎年3万人以上の方が自ら生命（いのち）を絶（た）つておられます。世

## 永代読経会&布教実習特集号

の中がいくら便利になっても、生きていくことはやはり苦しいことなのです。それはお釈迦様の時代と根本的には変わっていません。救いを求めている方は老若男女を問わずたくさんいらっしゃるのです。仏教は今生きるこの私のための教えです。たくさんの方に仏法にふれていただき、生きる力を得ていただきたいと念じております。

さあ、いますぐカレンダーの6月10日と25日に大きな○をつけてください。

### 「永代経がお勤まりになります」

来月10日（火）に当山におきまして永代読経会を厳修いたします。浄土真宗のみ教えは、阿弥陀さまのすべての人を必ず救うというご本願が、私にまことのいのちを生きる人生を知らせてくださることです。

自分勝手な思いをよりどころとせず、すべてのいのちが真実ならしめられる世界（浄土）を阿弥陀さまのおこころとしていただき、そこによりたつて生きること、何ごとにもゆるがない人生を歩むことができるのです。

お念仏を聞きお念仏を称えるこのただ今が、真実に生きるという救いとなっているのです。

浄土真宗では、亡き人の命日を機縁として、お経を読みそのお話を聞いてこの私が救いにあわせていただくのです。

今私がお念仏に出遇えたことは、お寺というものがあつて阿弥陀さまのお話が語り続けられてきたからに違いありません。

これから後も、ひとりでも多くの人に阿弥陀さまのお話が聞かれるようでありたいものです。こうした思いを、「永久にお経が読まれる」という表現をしているのです。

### 「永代経法要のご案内」

日	14時〜	19時〜
10日 (火)	速夜 仏説無量寿経 四十八願 法話二席	初夜 新制 仏説観無量寿経 法話一席

ご法話

福井市教応寺住職

本願寺布教使

奥田 順誓師です。

## 「西光寺が伝道院住職課程の

### 布教実習の会所に！」

2年前に私（若院）が京都の伝道院住職課程で勉強させていただいたことは、紙面でも何度かお伝えしたことであります。そのときには、兵庫県のお寺に布教実習にお伺いしてお話させていただいたことをたいへんよく覚えております。神戸別院と川西市のお寺でした。

今年も住職課程が京都で行われている最中ではありますが、今年の布教実習はなんと福井県で開催されることになりました。そういうことならぜひ2年前のご恩返しをしたいと思ひまして、住職の協力も得て、当寺院が会所になることに決まりました。

住職課程の受講生2名と、その指導教官1名（誰になるかはまだ決まっています）の合計3名が当山で法話をされます。布教使の卵である若者（とは限りませんが、一応年齢制限は45歳です）の新鮮な視点から見た阿弥陀様のみ教えのお取り次ぎと、永代経に出講されます奥田先生のような、全国を布教にまわられているベテラン指導教官の法話をお聴聞することができます。こんなチャンスをお逃す手はありません。お座はお昼ということですので、みなさんお誘い合わせの上お参りください。

日	14時～
25日 (水)	勤行 正信偈 六首引き 法話三席 伝道院住職課程受講生二名 二席 指導教官一名 一席

受講生の法話は一人15分、指導教官の法話は一席30～40分ですので、16時（午後4時）ごろには終わります。どうぞお気軽にお越しください。

寺までの交通手段のない方、遠い方、足腰に不安を感じる方、お気軽にご連絡ください。できる限りご自宅へお迎えに上がります。（準備の都合上無理な場合はご容赦ください。）

## 「おやすみ、枇杷の木

### 上演迫る！」

来る6月13日（金）～15日（日）、20日（金）～22日（日）に私（若院）の所属しております、劇団福井青年劇場の第68回公演「おやすみ、枇杷の木」が上演されます。私は辻さんという、ある病気をもっている男性の役で出演いたします。静かな中に家族どうしの心が揺れ動いてゆく人間ドラマです。ぜひこの機会にご家族お友達とご一緒にご覧ください。

世の中をみますと環境問題に物価の上昇や

凶悪犯罪の増加と全地球的に不安なことが多くなってきました。お芝居を観ていたでいて、皆様の一時の心の清涼剤となることのできたらこんな有り難いことはありません。

チラシを同封させていただきましたので、ぜひご家族のみなさまにご紹介いただきたいと思ひます。上演時間は1時間半ほどだと思ひます。家でテレビは楽ですが、たまにはお芝居に触れてみてはいかがですか？映画と違って、お芝居は内容が同じでも1回1回がすべて違います。まさに一期一会の芸術といつても過言ではないと思ひます。

ご連絡を心よりお待ちしております。  
若院携帯電話 090-8967-7902

## 「編集後記」

今号は永代経と布教実習の特集号といたしました。いかがでしたか？事務局ではないつもご意見ご感想をお待ちいたしております。離れて暮らす家族にも送りたいというご要望も引き続き受け付けております。

また、四川大地震とミャンマーのサイクロン被害ではたいへんたくさん犠牲が出ました。犠牲者の皆さんに哀悼の意を表するとともに、被災された皆さんが少しでも早く元の生活に戻れるように願ってやみません。

合掌